

綿 スフ 織物情報

2023年(令和5年) 5月号 Vol. 1886

発行所: 一般財団法人 日本綿スフ機業同交会
東京都港区西麻布 1-8-7 綿工連会館 2F
TEL(03)3403-9671 FAX(03)3403-9679
URL: <https://www.jcwa.jp>

主 な 内 容

綿工連綿's倶楽部「全国交流会」6月に開催／綿工連3団体監事監査実施／綿工連産地の展示会開催・出展予定／4月の綿工連産地の展示会出展／主な補助金・助成金の申請スケジュール／技能実習制度及び特定技能制度の在り方に関する有識者会議「中間報告書」を取りまとめ／衣料サイズに関するJIS改正／2023年版「中小企業白書」「小規模事業者白書」取りまとめ／綿工連産地・企業の新聞記事一覧(2023年4月)／特許公開情報

●綿工連綿's倶楽部「全国交流会」6月に開催

綿工連綿's倶楽部は、6月23日(金)に和歌山市で全国交流会(第57回全国大会)を開催する。交流会に先立ち、3年前コロナにより果たせなかった(株)島精機製作所と、優れた技術で起毛の駆け込み寺といわれる(有)島本化繊起毛工場を見学する。工場見学はコロナ禍でできなかったこともあり5年ぶりとなる。

●綿工連3団体監事監査実施

4月25日(火)、東京の綿工連会館において日本綿スフ織物工業組合連合会、日本綿スフ織物工業連合会、一般財団法人日本綿スフ機業同交会の監事会を開催。3団体の2022年(令和4年)度決算関係書類、事業報告書等について監査を受け、了承された。

●綿工連産地の展示会開催・出展予定

a) 「JFW Premium Textile Japan 2024S/S」

5月24日(水)～25日(木)、東京国際フォーラム

○古橋織布(遠州)、植山テキスタイル(播州)、カイハラ(広島)、高島晒(高島ちぢみ)倉敷染(岡山)

b) 「デニム プルミエール・ヴィジョン(デニムPV)」

5月31日(水)～6月1日(木)、Arena Berlin(アリーナ・ベルリン)

○クロキ(備中)

- c) 「プルミエール・ヴィジョン(PV)パリ24/25年秋冬」
7月4日(火)～6日(木)、Paris-Nord-Villepinte(パリ・ノールヴィルピント見本市会場)
植山織物(丸和商事)(播州)、桑村繊維(播州)、クロキ(備中)

- d) 「播州織コレクション2023 on Demand」配信中



●4月の綿工連産地の展示会出展

4月の綿工連産地・企業の展示会出展実績は下記の通り。

- a) 「ファッションワールド東京」
4月5日(水)～7日(金)、東京ビッグサイト
○播(播州)
- b) 「Textile Network Japan 東京展 2024S/S」
4月11日(火)～12日(水)、WITH HARAJUKU HALL(渋谷区神宮前)
○杉浦テキスタイル・辻村染織「HCN(浜松コットンネットワーク)」内、
福田織物(天龍社)、遠孫織布「播州の機屋」内

●主な補助金・助成金の申請スケジュール

- a) 事業再構築補助金

第10回公募開始: 3月30日(木)
申請受付: 調整中
申請締切: 6月30日(金)18時



- b) ものづくり補助金

第15回公募開始: 4月19日(水) 17時
申請受付: 5月12日(金) 17時
申請締切: 7月28日(金) 17時



* 令和5年度は第15次公募まで確定、その後の公募については未定(4月末現在)。

- c) 小規模事業者持続化補助金

第12回公募開始: 3月 3日(金)
申請受付: 3月10日(金)
申請締切: 6月 1日(木)

* 事業支援計画書発行の受付締切: 5月25日(木)



第13回公募開始: 7月予定

申請締切: 9月 7日(木)

* 事業支援計画書発行の受付締切: 8月31日(木)

商工会連合会地区



商工会議所地区



d-1) IT導入補助金(通常枠)

2次締切分: 6月 2日(金)17時予定



d-2) IT導入補助金(セキュリティ対策推進枠)

2次締切分: 6月 2日(金)17時予定



d-3) IT導入補助金(デジタル化基盤導入枠)

3次締切分: 6月 2日(金)17時予定



e) 省エネルギー投資促進支援事業費補助金(◎指定設備導入事業等)

2次公募: 5月下旬~6月下旬(予定)



f) 事業承継・引継ぎ補助金

5次公募: 3月20日(月)~5月12日(金)終了

g) 雇用調整助成金

令和5年4月1日以降の休業等については一定の支給要件のもと通常制度となる。



○雇用調整助成金ガイドブック(令和5年3月31日現在)



※新型コロナウイルス感染症で影響を受ける事業者への支援パンフレット(随時更新)



● 技能実習制度及び特定技能制度の在り方に関する有識者会議「中間報告書」を取りまとめ

技能実習制度及び特定技能制度の在り方に関する有識者会議は、4月28日に開催された第7回会議において中間報告書を取りまとめた。本有識者会議は、両制度の課題を洗い出した上、外国人材を適正に受け入れる方策を検討し、関係閣僚会議に対して意見を述べ

ることを目的として、令和4年11月に発足された。

日本の人手不足が深刻化する中、外国人が日本の経済社会の担い手となっている現状を踏まえ、外国人との共生社会の実現が社会のあるべき姿であることを念頭におき、人権に配慮しつつ、日本で働く外国人が能力を最大限に発揮できる多様性に富んだ活力ある社会を実現するとともに、我が国の深刻な人手不足の緩和にも寄与するものとする必要があるとの観点から、新たな制度は両制度が直面する様々な課題を解決した上で国際的にも理解を得られる制度を目指す。

中間報告書では、検討の基本的な考え方として、「制度目的と実態を踏まえた制度の在り方」、「外国人が成長しつつ、中長期的に活躍できる制度(キャリアパス)の構築」、「転籍の在り方(技能実習)」、「外国人の日本語能力の向上に向けた取組」などの論点について現状の課題と新たな制度における改善の方向性や仕組みなどを提案している。

a) 制度目的と実態を踏まえた制度の在り方

現行の技能実習制度は廃止して人材確保と人材育成(未熟練労働者を一定の専門性や技能を有するレベルまで育成)を目的とする新たな制度(実態に即した制度への抜本的な見直し)の創設を検討

b) 外国人が成長しつつ、中長期的に活躍できる制度(キャリアパス)の構築

- ・新たな制度と特定技能制度の対象職種や分野を一致させる(主たる技能の育成・評価を行う。技能評価の在り方等は引き続き議論)
- ・現行の両制度の全ての職種や分野等並びに特定技能2号の対象分野の追加及びその設定の在り方について必要性等を前提に検討

c) 転籍の在り方(技能実習)

人材育成に由来する転籍制限は残しつつも、制度目的に人材確保を位置付けることから、制度趣旨と外国人の保護の観点から、従来より緩和する(転籍制限の在り方は引き続き議論)

d) 外国人の日本語能力向上に向けた取組

一定水準の日本語能力を確保できるよう就労開始前の日本語能力の担保方策及び来日後において日本語能力が段階的に向上する仕組みを設ける。

今後、有識者会議では技能実習制度に代わる新たな制度や、職場変更の緩和などの具体的な制度設計について議論を進め、今年秋をめどに最終報告書をまとめる予定。

○中間報告書(案)



○概要



●衣料サイズに関するJIS改正

3月20日、衣料品のサイズに関するJIS改正が公示された。今回の改正では、主にSS/3L/4L/5Lサイズ、及び男女兼用サイズの追加などが行われた。



旧JISが最新の日本人体型データを反映していないこと、インターネット販売などの購入形態の多様化や男女兼用で着用できる衣料品の販売増加、インバウンド消費の増加など環境変化に対応したもの。

これにより、消費者が衣料品を購入する際の選択肢が広がること、自身の身体にフィットした衣料品を選択できるようになることが見込まれる。

○経産省「衣料品のサイズに関するJIS改正」



●2023年版「中小企業白書」「小規模企業白書」取りまとめ

中小企業庁では、「令和4年度中小企業の動向」及び「令和5年度中小企業施策」(中小企業白書)、並びに「令和4年度小規模企業の動向」及び「令和5年度小規模企業施策」(小規模企業白書)を取りまとめ、4月28日に閣議決定された。

2023年版白書では、中小企業・小規模事業者の動向に加えて、中小企業が変革の好機を捉えて成長を遂げるために必要な取組や、小規模事業者が地域課題を解決し、持続的な発展を遂げるために必要な取組等について企業事例を交えて分析を行った。

○2023年度版「中小企業白書」「小規模企業白書」



○概要



●綿工連産地・企業の新聞記事一覧 (2023年4月)

繊維ニュース

- 4月 6日 2月の岡山県織物生産 合繊維物減少響く 前年比51.7% (岡山県織物工業組合纏め)
- 4月 7日 丸山繊維産業(奈良) 蚊帳地布巾のデザインコンテスト
- 4月10日 環境配慮や産地の技術生かし生地開発強化菱友商事山足織物(備中)とジャカード生地も開発
- 4月13日 デニムのイグチ 産地の魅力伝える 若手有志PJスタート カイハラ(広島)の森年木綿子さん等中心に
- 4月18日 LVMH クロキ(備中)と日本初パートナーシップ 職人技の継承、発展へ
- 4月19日 『この人に聞く』クロキ社長 黒木立志氏(備中) LVMHと06年からビジネス継続
- 4月20日 デニム PV 5月31日、6月1日にベルリンで 日本からクロキ(備中)とクラボウ参加
- 4月20日 福山市内でアート展 スラップ 篠原テキスタイル(広島)など協力
- 4月21日 藍屋テロワール 藍染めブランド立ち上げ デニムは篠原テキスタイル(広島)で
- 4月24日 高島晒協組(高島) 新規顧客開拓に本腰 PTJ初出展
- 4月24日 藍備会 三備産地で交流築める 幹事長の篠原テキスタイル会長(広島) 情報交換し戦略のアイデアに
- 4月25日 THE DENIM 児島でデニムテーマのイベント 4月29日、30日
- 4月27日 ドームテントをプロデュース 青木被服 ベッドカバーにクロキ(備中)製の銀糸使いのデニム採用
- 4月28日 高島綿織物産地 工場によって受注に差 差別化品○ 定番品×

4月28日 ももクロとのコラボ商品販売 山陽染工 Gジャンは篠原テキスタイル(広島)のセルビッチ採用
『繊維街道 立志編』 玉木新雌代表 玉木新雌氏(播州)

④4月10日 大量の同じ服にショック／⑤4月11日 葛藤を抱えながらも前へ／⑥4月12日
モノ作りの精神、次世代へ

『どうなる 産地の4～6月』

4月10日 泉州・大阪南部 電気代高騰に悲鳴

4月13日 播州 「播博」24春夏の弾みに

4月14日 遠州 閑散期のため全体では低調

4月20日 三備 先行きに不透明感も

織研新聞

4月 5日 「ひょうごフィールドパビリオン」 玉木新雌さん(播州)がアンバサダーに

4月12日 遠州織物の限定店 ハウス トークイベントで古橋織布(遠州)の自社紹介も

4月14日 G7広島サミット応援商品 折り鶴再生糸のスニーカー スピングルカンパニー 篠原テキスタイル(広島)と協業

4月18日 LVMHメティエダール デニムのクロキ(備中)と提携

4月25日 カイハラ(広島) 幅広い分野へ用途開拓 安定操業で収益改善へ

4月26日 デニムPV 日本からはクラボウ、クロキ(備中) 5月31日、6月1日にベルリンで

4月28日 タカヤ商事(備中) 「アーチRNA」23年夏 定番ベースに多様なパンツ

●特許公開情報

2023年4月に公開された織物の製造方法に関する、特許公開情報です。

特許電子図書館 HP: <https://www.j-platpat.inpit.go.jp/>

検索範囲: 4L048, D03D1/00～D03D27/00

[特許公開情報]

(2023年4月公開分)

< 4月分 >

項番	文献番号	出願人	発明の名称
1	特開 2023-046083	旭化成(株)	ガラスクロス、プリプレグ、及びプリント配線板
2	特開 2023-047523	東レ・デュポン(株)	複合糸及びそれを用いてなる布帛
3	特開 2023-048194	東レ(株) 東レ・テキスタイル(株)	複合仮撚混織糸及び織編物



4	特開 2023-048765	共同印刷(株)	撥水性蓄熱繊維、撥水性蓄熱生地、及び撥水性蓄熱繊維の製造方法
5	特開 2023-048779	共同印刷(株)	紫外線吸収性蓄熱繊維、紫外線吸収性蓄熱生地、及び紫外線吸収性蓄熱繊維の製造方法
6	特開 2023-051823	亜東(常州) 科技有限公司 (中国)	緯三重組織コーデュロイ及びその生産プロセス
7	特開 2023-053996	ダイキン工業(株)	積層体
8	特開 2023-054180	日本電気硝子(株)	繊維シート積層体の製造方法
9	特開 2023-054550	三陽メリヤス(株)	カバリング系及び布地
10	特開 2023-056160	帝人(株)	布帛および繊維製品
11	特開 2023-057079	イドロメカニーク エ フ ロットマン(仏)	自滑性複合摩擦部品
12	特開 2023-058151	(株)ベッケン	遠赤外線発生のパイル編織物
13	特許 7262156	藤井(株)	タオル地
14	実登 3241529	安村 桃子(滋賀県)	織物

4 月 の 行 事

4月 4日 …………… 織産連幹事会《オンライン》

4月 25日 …………… 綿スフ工連／綿工連／同交会監事会(綿工連会館)

5 月 以 降 の 行 事

5月 24～25日 …… JFW Premium Textile Japan 2024S/S(東京国際フォーラム)

5月 26日 …………… 綿スフ工連／綿工連通常総会、同交会理事会・評議員会(綿業会館)

6月 23日 …………… 綿工連綿's倶楽部全国交流会(第57回全国大会)(和歌山)

いいものはきもちいい。
——こだわりの品質、ジャパン・コットン。

JAPAN
COTTON



Pure Cotton



綿100%
「ピュア・コットン・マーク」

JAPAN
COTTON



Pure Cotton

綿混率50%以上
「コットン・ブレンド・マーク」

JAPAN
COTTON



Cotton Blend

日本で生まれて日本に育った私たちは、日本人だけに分かる心地よさを知っています。たとえば、春の日溜まりのぬくもり、夏の打ち水の涼しさ、障子からもれる明かり、鈴虫の音色。日本人だからこそ分かる本当の快適さを、しっかりと保証するための印を作りました。
ジャパン・コットン・マーク。日本国内で製造した高品質の綿素材を使用した製品だけに、その優れた品質を保証して添付されます。